

将来の夢



関口綾子

「あなたの将来の夢は何ですか？」

こう聞かれたとき、あなたははっきりとした返事、できますか。今の私はきつとできないだろうと思います。今の自分が、十年後どうなっているのかなんて考へつきません。考えようとした事もありません。でも、現在、中学生というある意味での節目にきて、自分の将来について真剣に考えてみようと思いました。

小さいころはいろいろな人にあこがれていました。保育さんや花屋さん、看護婦さんもありました。もともととたくさんあつたように思います。その時々々の周囲の影響を受けていて、でも真剣に考えた事もほとんどなかったと思います。今、私は将来の希望というものがはっきりとはありません。ただ、平凡でもいいから幸せに生活していきたいと思っています。ごくあたりまえの一生で終わってしまふのかもしれない。

そんな私に、ほんの小さな夢があります。ほんとうに少しだけの夢。『いつか



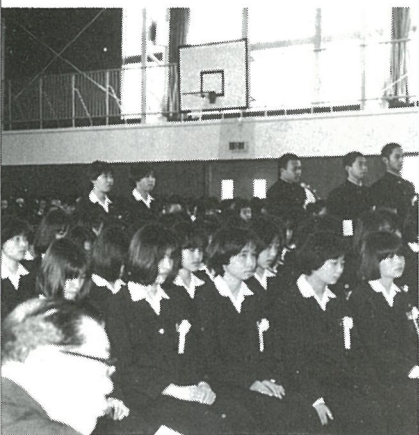
して暮らしてみたいと思います。ほんの、一

外国で暮らせたら：『そう思います。中学へきて、初めて学習した英語。特別に塾へも通って勉強しています。とびぬけてよくなる訳ではないけれど、得意な科目です。アメリカの絵本やテレビ番組に興味をもって見るようになりました。英語の学習を進めていくと、外国の人たちの生活が少しずつ見えてきます。それが楽しいと感じられるのです。日本人とちがった考え方を、全く知らない人たちが、知らない国々。見てみたい、

かと言って、私の将来つきたい職業が、英語を使うスチュワーデスとか通訳である、という訳でもありません。まだ、自分でやりたい仕事を見つけられていません。すでに、家を出て働いている姉に相談してみると、

「今から決めることはないんじゃない。これから何があるかわからないのだから、決められるわけもないもの。ただ、夢は見てもいいと思うよ。どんな夢見てもいいと思う。やっぱり夢は大きく持ちたいよね。」

そう言っはげましてくれました。やっぱり、大きな夢をもって生きてゆけば、その夢に近づくために自分自身でがんばれるから、その人は輝いて生きてゆけるのではないのでしょうか。私もそんな生き方をしたいと思います。平凡で平和な生活の中にも、夢があつていつもその夢のために生きてゆく。素敵だと思ひます。そんな生き方ができたら素晴らしいと思ひます。私の未来には何があるかなんてわからないけれど、いつも夢を見ていたいのです。そして今は、早く自分のやりたい仕事を見つけて、自分の進路を真剣に考えなければならぬと思つています。



期待と希望に胸はいっぱい

ひかり歌壇

春浅き京人形の店ならぶ
秋山 一泉 (野栄町)

梅散りて小さき紅の残り居り
椎名 カツ (橋場)

曾孫膝に米寿の宴や梅日和
布施 和代 (二又)

求ぬ髪ゆかしき人や梅日和
伊藤 幸枝 (尾垂六区)

長旅の夫帰る日や春灯
土屋 好 (虫生)

雨催い薄暮早めて春灯
伊藤 定男 (尾垂五区)

物の化の間を貫ぬく猫の恋
大木静波子 (篠本二区)

強かにやせて汚れて恋の猫
越川せつ子 (篠本三区)

春嵐破船のむくろ砂を積む
鈴木 都根 (橋場)

春嵐疑惑の核の衣剥ぐや
椎名しげる (橋場)